

一丘小学校だより

バンビーノ=子ども (イタリア語)

令和5年5月1日

泉南市立一丘小学校

校長 木村 由香

Bambino

あたら かんきょう あたら せんせい
新しい環境・新しい先生・・・



4月25日(火)の学習参観では、お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございます。

子どもたちの中には、まだまだ新しい担任の先生に慣れていなくて、緊張したり、普段のペースがつかめずにいる児童も見られましたが、新しい担任と学級で過ごした日数は、まだたったの12日間です。

毎年この時期に起こるのですが、前の学年の慣れた環境を恋しく思ったり、新しい環境に不安を感じる児童が必ずいます。新しい環境や人間関係に不安を覚えるのは、大人でもよくあることで、まして子どもたちにとっては無理のないことです。

子どもたちはこれから新しい担任と人間関係を築いていきます。お様が不安を訴えた場合は、どんな些細なことでも、遠慮なく新しい担任の先生に相談してください。

保護者の方々に安心していただくことが、子どもたちの不安を和らげる事につながります。

教職員も、児童や保護者の皆様に安心していただけるよう、全力で取り組んでまいります。子どもたちが新しい学校生活に慣れるまで、ご家庭と協力しながら、あたたかく見守っていただきたいと思います。

がくしゅうさんかん がっきゅうい いんせんしゅつ きょうりよく
学習参観・PTA学級委員選出へのご協力ありがとうございました。

5月25日(火)の学習参観に向けて、数日前から先生たちは目の前にいる子どもたちの現状を考えながら、どんな授業を子どもたちとつくっていくのか、職員室で相談し合う姿がありました。

保護者の皆様に初めてお目にかかる日でもあります。子どもだけでなく、実は先生たちにとっても、第一回目の授業参観は、とても緊張する場です。

各学年の様子を写真でご覧ください。



1-1 国語



2-1 国語



3-1 社会



3-2 社会



4-1 社会



5-1 道徳



6-1 総合

参観と同時に参観と同時に行いました、PTA学級委員選出にもご協力いただき、誠にありがとうございました。

5月の行事予定



5/1 (月) 家庭訪問① 1:30 一斉下校 視力検査 1年	5/11 (木) 視力検査 6年
5/2 (火) 家庭訪問② 1:30 一斉下校 視力検査 2年	5/12 (金) 内科検診 (146年)
5/3 (水) 憲法記念日	5/15 (月) アタマジラミ検査 (~18日)
5/4 (木) みどりの日	5/16 (火) 児童集会
5/5 (金) こどもの日	5/17 (水) 眼科検診 (14年) オープントイム
5/8 (月) 家庭訪問③ 1:30 一斉下校 視力検査 3年	5/19 (金) フィリピンとオンライン国際交流 6年 内科健診 (235年)
5/9 (火) 家庭訪問④ 1:30 一斉下校 視力検査 5年 体育集会	5/22 (月) 尿検査二次① 4年社会見学
5/10 (水) 視力検査 4年 委員会	5/23 (火) 体育集会
	5/26 (金) 耳鼻科健診 (15年)
	5/30 (火) 6年水泳 尿検査二次② 美化集会
	5/31 (水) 読書タイム

6月の主な予定

6/10 土曜参観 6/13 創立記念日 6/14 オープンタイム 6/22 いちお漢検 6/30 研究授業

はる えんそく
春の遠足4/21

4月21日(金)に1・2年生は、和歌山県立自然博物館と海南市わんぱく公園、4年生は、キッズプラザ大阪、5・6年生は、平城宮跡歴史公園・東大寺・奈良公園に行きました。どの学年も、良い天気にも恵まれ、校外学習として有意義な時間を過ごすことができました。



和歌山県立自然博物館



わんぱく公園



キッズプラザ大阪



キッズプラザ大阪



平城宮跡歴史公園



東大寺

こそだ
子育てを^わして、こどく^{かん}を感じたり、どうしたらいいのかわからないのに、だれに^{そうだん}相談した
らしいのかわからない・・・。そんな^{けいけん}経験はありませんか。

むかしよ^{ほん}
昔読んだ本に、こんなことが書いてありました。

そもそも^{にんげん}人間は、ヒトとして^{しんか}進化したころから、^{ぶぞく}部族の中や、^{なか}コミュニティの中で^{なかま}仲間
と力を^あ合わせて子育てを^{おこな}行ってきました。私^{わたし}たちの^{のう}脳の^{しく}仕組み自体は、^{しだい}子育ては^む群れで^{おこな}行
っていたころとそんなに^か変わっていないのに、^{げんだいじん}現代人は、^{かくかぞくか}核家族化が^{こそだ}すみ、^む子育てをする
人^{ひと}が^{しごと}仕事を持っていることなどから、^{さまざま}様々なコミュニティへの^{さんかしゃ}参加者が^へ減っており、^{だれ}誰か
に^{そうだん}相談したり、^{こま}困った時に^{こそだ}子育てを^{たす}助けてもらったりすることが^{ひじょう}非常に^{むづか}難しくなっていま
す。

^{のう}脳の^{しく}仕組みが^む群れで^{こそだ}子育てをするようにプログラムされているにもかかわらず、^{ひとり}一人で
子育てを^{おや}している^{おお}親が多くなってきているため、^{こそだ}子育てに^{なや}悩んだり^{くる}苦しんだりするのは^あ当
り^{まえ}前なのかもしれません。

^{こま}困ったときに、^{だれ}誰かに^{そうだん}相談したり、^{えんじょ}援助を^{ねが}お願いするのは、^{のう}脳の^{てき}プログラムの^り理的に^いかな
っていることであり、^{ゆうこう}とても^{ほうほう}有効な方法であると言えます。

^{いちおかしやうがっこう}一丘小学校では、^{なや}悩みを持つ^こ子どもが^{いちじてき}一時的に^{あんしん}安心できる^{ばしょ}場所として、「はげまし^{きやうしつ}教室」
を^{せち}設置していますが、^{こそだ}子どもだけでなく、^{こま}子育てに^{かん}困り感をお^も持ちの^{ほごしや}保護者の^{みな}皆さんが^{そうだん}相談
できる^{SSW}SSW（スクールソーシャルワーカー）や^{SC}SC（スクールカウンセラー）に^{つな}繋ぐ^{まどぐち}窓口も
^{せち}設置しています。

SSW や SC は^{がっこう}学校以外の^{さまざま}様々な^{かんけい}関係^{きかん}機関との^こコーディネートを^ししてくれ
ます。

^{こそだ}子育ての^{なや}悩みをお^も持ちの場合は^{ばあい}ぜひ^{かつよう}ご活用ください。